

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	R5 関東地域におけるグリーンインフラ活用検討業務
業務概要	本業務は、関東地域におけるグリーンインフラの活用と、多様な主体と連携した生態系ネットワークの形成推進の方策について検討を行い、また、関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会の運営補助等を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 廣瀬 昌由 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約年月日	令和5年4月25日
契約業者名	公益財団法人日本生態系協会
契約業者の住所	東京都 豊島区西池袋二丁目30番20
契約金額	19,998,000 円（税込み）
予定期格	20,361,000 円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は、関東地域におけるグリーンインフラの活用と、多様な主体と連携した生態系ネットワークの形成推進の方策について検討を行うものである。また、前述方策の検討と推進を図るため関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会（以下、「推進協議会」という。）の運営補助等も行うものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、関東エコロジカル・ネットワーク基本計画における中期目標を達成するためのプログラム取組手法の検討方法について技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 公益財団法人日本生態系協会は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業務場所	関東地方整備局管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和5年4月26日
履行期間（至）	令和6年2月29日
備考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。